

3年間保存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	YF-040	(検査済装着機械)メーカー名	CAT	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	F20	型式	320E-2	機械管理者氏名	町田宗才	検査業者登録No.	第17号
製造番号	2718	製造番号	SXE03053	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	責任者	又吉 悟
性能	1500	kg	検査年月	R2年7月			
検査実施場所	うるま市具志川						
検査年月日	R3年3月11日		検査者氏名	平川善元			

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、ガス漏れ、接続部緩み（空圧式）、取付	目視、石けん水、圧力計	✓		ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓			12	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視、スケール		L		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓	
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視、操作、聴診	✓		油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視		
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓			15	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	6	チゼル保持ピン用拔止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓	
空圧装置（空圧式）	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視、聴診			表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視、操作			操作	19	操作レバー等	ストローク、かた	目視、操作	✓	
	10						安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	

事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月	R4年3月
	使用前は、保守点検を行って下さい。	

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	油圧不足	R3-3/4	オイル給脂

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 2年7月20日 機式SR-EHC-01-E

証明番号 7-87 振率 No. 1130797

3年間保存

メーカー名	CAT	管理No.	G8-010	使用者住所	中城村字久場1991番地
型式	320E-2	氏名又は名称	町田機工株式会社	機械管理者氏名	町田宗才
製造番号	SXE03053	稼働時間	2325 h	検査業者登録番号	第 17号
性能	0.8m ³	検査業者又は事業者住所・名称	沖繩市登川3458番地	責任者名	マナダテクノ(株) 又吉 悟
検査実施場所	うるま市奥志川	検査年月日	R2年7月20日	検査者氏名	平川 善之

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容						
エンジン	1	本体 ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	a *始動性	かかり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓						
	b *回転の状態		アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (870 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1700 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計	✓							
	c *排気の状態		排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓							
	d *エアクリナー		ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油盤	目視、聴診		✓	C					
	e *給付け		シリンダーヘッド、マニホールドの取付	トルクレンチ	✓							
	f *弁すき間		弁すき間(吸最大 mm/最小 mm)(排最大 mm/最小 mm)	シクネスゲージ	✓							
	g *圧縮圧力		圧縮圧力 (MPa) <table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	圧縮圧力計	✓	
	1		2	3	4	5	6					
	h *噴射圧力		噴射圧力 (MPa) <table><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	ノズルテスター	✓	
	1		2	3	4	5	6					
	i *噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×	目視、ノズルテスター	✓								
	j *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓								
	k *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンジ等	✓								
2	*潤滑装置	油盤の汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		L						
3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓								
4	*冷却装置	水盤、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファグ・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓								
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓								
6	*エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓								
7												
走行装置	8	起動機、遊動機	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓							
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、スケール、マス	✓							
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リング・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチピン、たわみ、ピン抜け、ゴムアタチ(欠け・劣化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓							
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・劣化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓							
	12	履帯調整装置	作動、調整ベルト・ナット・ロック・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓							
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油盤、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓							
	14											
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓							
	16											
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓							
	18	ツース	脱着、がた、摩耗	目視、聴診	✓							
	19	ブレード	亀裂・変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓							
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止り機構・損傷	目視、操作、ノギス	✓							
	21											
油圧装置	22	作動油タンク	*油盤・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓							
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、聴診	✓							
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓							
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、モーター吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスト	✓							
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	✓							
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 プレート用 アーム用 スイッチ用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓						
					✓							

3 年 間 保 存

G8-0/0

標章 No.	1130797
-----------	---------

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
操作	31						
	32	操作レバー	ストローク、おた	目視、操作、スケール	✓		
安全装置・車体関係等	34	下部梁台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・劣化		✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのおた・損傷	目視、操作	✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動		✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写形、取付	目視	✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
49							
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		

次回特定自主検査実施年月	R3 年 7 月	
才和等は、使用前に点検を行、下さい。		

要請等
事業者への

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、調達機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、関連補修欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」と共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。

記
号

交 換	
--------	--

力解交換

修理	
----	--

調整

締付

滑掃

給油水	
-----	--

該当なし
